

8月31日：VN指数は利益確定で上げ幅を縮小

ベトナム株は月曜日に上昇した。投資家は直近の上昇から利益確定に動き、大型株が押される展開となった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.30%高の881.65ポイントで取引を終えた。最大で1.07%上昇する場面もあった。

VN指数は先週2.83%高となった。木曜日からの3営業日で0.93%の上昇となった。

指数は上昇して終えたが、午後に入って利益確定圧力が高まり、上昇幅を縮めた。

VN30指数は1.2%ほど上昇する場面もあった中、0.24%高で取引を終えた。

16銘柄が下落し14銘柄が上昇した。

大きく上昇したのは、サイゴンビール(SAB)、ベティンバンク(CTG)、ベトジェット航空(VJC)、ビナミルク(VNM)、ノバランド(NVL)、ホアファットグループ(HPG)などであった。

SABは5.2%高、その他の銘柄は1-2.4%高となった。

一方、ホアンフイインベストメント(TCH)、TTC製糖(SBT)、テクコムバンク(TCB)、SSI証券(SSI)、フーニユアンジュエリー(PNJ)などが下落した。

それらの銘柄は1.3-2.6%下落した。

中小型株にも利益確定は集まり、両指数は0.83-1.11%安となった。

セクターごとでは、保険、建設資材は上昇した。それらの指数はそれぞれ0.7%、2.4%高となった。

バオベトホールディングス(BVH)が3.9%高となった。午前中には4.6%高となる場面もあった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.78%安の124.85ポイントで取引を終えた。

直近8営業日で7.53%ほど上昇していた。

両取引所合計で4億2120万株で売買代金にして7.34兆ドンであった。

Thanh Cong 証券によると、流動性は高いままであり、指数は895-905ポイントまで上昇する可能性があるとのことだった。

上昇した場合には利益確定圧力も高まり、市場は下落圧力を受けることになるかもしれないと語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。